



県人会の動き (6月)

- 1日 多田マウロ君よりポ語原稿(会報)をメール受信。※ 2年余県人会建物管理を勤められた小金丸氏退職され、本日より野沢氏が新管理人として就労される。
- 3日 県人会ニュース第117号編集完了、テスト会報として印刷会社に依頼する。※ 婦人部集会七夕飾り作製。※ 広報みかじり137号受信。
- 4日 田中婦人部長イグアッペへ餅米を引取に出張
※ 会報用写真を印刷所へ届ける。※ 東北演芸際初会合(担当県は北海道)へ千田会長、昆野君、阿部君、田中エレナさん出席。
- 5日 Washington君会計処理を行う。※ 太鼓教室
- 6日 山道事務局長会館管理に特別出勤。
※ 藤村副会長定款内容チェックに来館。
- 7日 賛助会員「山折昭磨氏(水沢市)」より県人会記念式典テープ受領の手紙あり。
※ パラナ州ピライの千葉和枝さん来館。
- 8日 婦人部員「新餅米」のテスト「餅搗き」を行う。米の質は最高だったとの事。
※ 援護協会に定期診断に訪れた金宝丸の森漁労長を藤村副会長がサントスへ送る。県人会より乗組員へとお餅、柿、漬物などを贈る。県人会へと蟹を5箱頂く。畑さん(映像)、古杉さん(ニッケイ新聞記者)も同行し取材された。※ 県よりスカラシップ(奨学生)案内書の送付あり。
- ※ 千田会長計理士事務所で会務手続きを行う。
- 9日 JICA-サンパウロ小松電玄所長定期移動でブラジリア所長へ栄転の為、文協、援協、県連等の役員にて送別会があり千田会長出席。※ 県人会ニュース第117号500部が印刷所より届く。
- 11日 県人会ニュース117号を会員、コア関係、海外県人会、県関係へ520部発送する。高畑夫妻、山道夫人、小金丸氏、田中婦人部長など手伝う。
- 12日 定例役員会開催 議題は海上自衛隊歓迎会、餅まつり、日本まつり分担金、定款改正討議など
※ 岩手日報こずかたセンター大志田諭社長へ賛助会員の啓蒙の為の助力お願状を郵送。※ 太鼓
- 15日 盛岡幼稚園長「坂本 洋氏」、当地で蟹漁船漁労長である「森 茂四氏」より賛助会員の申込み受信。※ 県連日本まつり委員会へ千田会長、阿部アイレス君出席。※ ニッケイ新聞に蟹取り漁船(森茂四漁労長)取材記事あり。
- 17日 ニッケイ新聞に会報117号内容の記事あり
※ ミナス州の岩船氏宛残りの柔道着を発送。
- 18日 「日本移民の日」この日県連が管理している先没者慰霊碑で行われた移民の日法要に藤村副会長が「県人過去帳」を持参し参拝された。
- 19日 明日の餅祭り(婦人部主催)の準備(餅搗き

- など)大勢が参加。※ 太鼓教室あり。
- 20日 第14回婦人部主催「餅まつり」が今までにない大入りで大盛況であった。
- 22日 日本まつり委員会に千田会長、高橋カルロスさん、阿部アイレス君出席。
※ みちのく俳句会、金宝丸から贈られた蟹を議題に句会あり。(県人会より蟹を提供)
- 23日 県国際交流協会より県人会育成補助金振込の通知あり。※ 県連執行部会に千田会長出席。
※ 広報金ヶ崎6月号送付あり。
- 24日 日系新聞に「いわて餅まつり」に500人、盛況にウレシイ悲鳴と記事写真あり。※ 婦人部餅まつりの慰労会を行う。
- 25日 金ヶ崎の有住氏より賛助会員14名協力者のリストと、町では児童の書画発送の準備中とのFAXあり。※ 県連会長会に千田会長出席。
※ 第20回参院選の「在外投票」がサンパウロ総領事館で初めて行われ、金ヶ崎町出身の田口信二氏(91歳)が第一号の投票者であった。因みに初日は約270名が投票。受付は来月3日迄。
※ NY岩崎会長さんの娘宏美さんに託された賛助会費の納入あり。
- 26日 有住氏へお礼の電話を入れる。※ 太鼓教室
- 27日 盛岡の吉田重雄氏より会報117号の印刷写真が綺麗になったと電話あり。
- 28日 婦人部員の七夕制作を行う。
- 29日 岩手日報こずかたセンターの大志田社長より県人会賛助会員募集報道記事については、本社の宮守淳博常務(2回来伯)に依頼されたとFAX受信。※ 県連日本まつり実行委員会に千田会長高橋カルロスさん、阿部アイレス君出席。
- 30日 NYの岩崎岩手県人会長と知り合いのNYの中村氏3年振りに来訪。

おしらせ

☆ 海上自衛隊員歓迎会
(Kangueikai: Marinheiros do Japão)

7月17日(金)午後12時半より(文協でコア歓迎式典後)海上自衛艦「かとり(4050ト)乗船員は総勢344人」隊員の歓迎会を会館にて行います。会員皆様の持ち寄りをお願い致します。

同艦は7月14日サントス港に入港、隊員は16日17日と半舷上陸で、岩手県乗員上陸は17日と決まりました。

隊員は小林 磨(オム) 首席幕僚(一佐) 種市町、黒沢 彰(士長) 紫波町、佐々木 昌文(一曹) 水沢市、阿部 和嗣(三尉) 宮守村、阿部 将志(三尉) 大槌町、佐藤 顕彦(三尉) 盛岡市天神町出身の皆さんです。

Associação Cultural e Assistencial Iwate Kenjinkai do Brasil
ブラジル岩手県人会
RUA THOMAZ GONZAGA, 95-M - CEP 01506-020 - LIBERDADE - SÃO PAULO - BRASIL
TEL: (11) 3207-2383 - FAX: (11) 3277-0403
www.iwate.org.br - e-mail: iwate@iwate.org.br



IMPRESSO

☆ 日本まつり

(7º Festival do Japão)

第7回「日本まつり (県連主催)」が7月23日24日25日と州議会広場にて行われます。

岩手県は郷土食に「餅」芸能に「太鼓」文化交流に「金ヶ崎町の児童書画」を出品致します。

昨年は戦後移住50周年も同州議会ホールであり6県から知事、副知事、議長、参議員などと県人会式典が重なり各県から多くの慶祝を迎えて行われ、35万人の人出で賑わった。

☆ 高齢者懇親会

(26º Encontro dos Idosos)

8月15日(日)午前11時より、第26回高齢者懇親会並びに誕生日会を行います。

特別ショーに「三味線演奏」をJICAボランティアの及川さおりさんをお願いしております。

会員皆様の持ち寄りをお願い致します。

会費納入者 (敬称略)

岩切 厚美 (協賛 鹿児島)、千葉 和枝、佐藤 幸男、及川 アイ子、虎岩 昭子、小沢 敦子、久保 ジョルジ、国成 清一 ジュベニルソン、国成 貞子 ローザ、手嶋 ジョルジ、手嶋 良子、名原 孝造、峯 キヨコ ソフィア、佐藤 貞彦、以上14名 累計 157名
寄・付・森 茂四 氏 (金宝丸漁労長) 9000円

移民の日厳かに

1908年6月18日最初の日本人移民781名を乗せた移民船「笠戸丸」がサントスに着岸して96年を迎えた。笠戸丸移民の生き残りとしてパラナ州に中川トミさん(98歳)が現存している。

6月18日を記念して移民祭が各地で行われていた。サンパウロでは午前9時からサンゴンサーロ教会で記念慰霊ミサが行われ、10時過ぎからはイビラペラ公園内の開拓先没者慰霊碑で先亡者追悼法要が行われ献花・焼香が行われた。

また幼稚園児や日語校の生徒らによるコーラスを奉納し先人を偲んだ。県人会では藤村副会長が「県人過去帳」を持参し法要に参拝した。



午後からコロニア団体共催による、先亡者追悼大法要が日本文化協会にて行われ約700人程が参加、その後移民ドキュメント映画が上映され先人の苦勞を偲んでいた。

(慰霊碑前に過去帳が並び 写真撮影 伊藤信比古氏)

餅まつり大盛況

(Moti-Matsuri)

6月20日(日)県人会婦人部主催第14回「いわて餅まつり」が行われた。当日は天候にも恵まれ近年にない大入り(約500名)で大盛況。500キロ余(餅で)搗いた餅が殆ど売り切れた。

餅は白餅(500グラム入り)を用意、食べ放題はお雑煮を初め、ずんだ、納豆、ゴマ、ピーナツ、あんこ大根、生姜味などであった。

金曜日の米洗い、土日は朝から腕達者(老練者)や青年達が餅搗き、婦人や女子青年などが丸め、袋詰め、味調理、当日はお客さんの対応に追われ午後1時すぎには品切れ品も出るほどでした。

また、カラオケを楽しんだり、豪華景品が当たるビンゴも行われました。お客さんの中には居心地が良かったか(食べ放題でしたからね)朝から終了まで居た人もいたほどでした。ご苦労さま!

畑勝義氏が餅搗きや祭り風景を県人会年間記録にとビデオに収めました。



賛助会員紹介 (5)

第19号 坂本 洋 (Hiroshi Sakamoto) 68歳 盛岡市在、職業 私立盛岡幼稚園長、入会理由— 県人会推薦の海外技術研修員、伊藤エリカさんを受け入れたご縁で。県人会だよりのご恵送いつも有難うございます。ブラジル訪問— 2003年7月27日の県人会45周年記念式典に水沢市の山折昭磨氏と出席。 会員(A)— 1口 2年分納入



BOLETIM INFORMATIVO - JULHO 2004
ACA IWATE KENJINKAI DO BRASIL - Rua Thomaz Gonzaga, 95-M - CEP 01506-020 - Liberdade - São Paulo - SP
☎ (11) 3207-2383 - FAX 3277-0403 - Visite o nosso site: www.iwate.org.br - e-mail: iwate@iwate.org.br

EDITORIAL

MOTI MATSURI 2004 SUCESSO TOTAL

O Iwate Kenjinkai do Brasil, realizou em sua Sede Social no último dia 20 de Junho, o 14º Moti Matsuri. Segundo matéria publicada no Jornal Nikkey Shimbun, cerca de 500 pessoas prestigiaram o evento, onde foram preparados cerca de 500 Kg de moti. Os associados que colaboraram no evento foram unânimes em dizer que nunca viram tanto movimento e tanta gente prestigiando. Foi um sucesso total. Nossos sinceros agradecimentos a todos que colaboraram em prol do sucesso deste evento.



ACONTECIMENTOS NO JAPÃO (FURUSATO DAYORI)

Aconteceu no último dia 01/06, a abertura da temporada de Tozan (escalar montanhas) no Monte Komagadake (1637 mts), localizado no Parque Nacional Towada-Hachimantai na divisa das Províncias de Iwate e Akita. Neste dia cerca de 120 pessoas partindo de Shizukuishi e Tazawako escalaram a montanha. O panorama visto do alto do Monte Komagadake parecia uma pintura contou um dos participantes.

ANIVERSÁRIO DA IMIGRAÇÃO JAPONESA NO BRASIL

No último dia 18 de Junho, a colônia japonesa no Brasil comemorou o 96º Aniversário da Imigração Japonesa.

Às 09:00 hs foi realizada uma Missa na Igreja de São Gonçalo e às 10:00 hs foi realizado um homenagem no Memorial da Imigração no Parque do Ibirapuera.

APRESENTAÇÃO DOS NOVOS ASSOCIADOS

Associado Colaborador N° 19 - Hiroshi Sakamoto, 68 anos, natural de Morioka-shi. Esteve no Brasil nas comemorações do 45º de Fundação do Iwate Kenjinkai.

Associado Colaborador N° 20 - Shigeshi Mori, 62 anos, natural de Kuji-shi. Capitão do navio pesqueiro japonês KIMPO-MARU.

Associado Colaborador N° 21 - Ryou Ichinohe, 68 anos, natural de Morioka-shi.

O Sr. Tatsushi Arizumi conseguiu a adesão de mais 14 colaboradores na Cidade de Kanegasaki-Iwate-Japão.

PRÓXIMOS EVENTOS

KANGEIKAI AOS MARINHEIROS DO JAPÃO

Data: 17/Julho/2004 (sábado)
Local: Iwate Kenjinkai
Hora: 12:30 hs

Convidamos todos os associados para participarem neste evento. Será em sistema Motiyori.

7º FESTIVAL DO JAPÃO (KENREN)

Data: 23,24 e 25/Julho/2004
Local: Estacionamento da Assembleia Legislativa (Ao lado do Parque do Ibirapuera).

Para este evento, contamos com a colaboração de todos (Seinens, Fujimbu e etc). Quem puder colaborar favor entrar em contato com Kenjinkai, quanto mais pessoas puderem colaborar melhor, será uma experiência muito interessante, pois este evento na sua 7ª edição faz parte do calendário oficial de festas da cidade de São Paulo.

KOREISHA KOSHINKAI (COMEMORAÇÃO DOS ANIVERSARIANTES DA 3ª IDADE - 26ª EDIÇÃO)

Data: 15/Agosto/2004 (domingo)

Comemoração dos Aniversariantes 3ª Idade nascidos de maio a julho (26ª Edição). A partir das 11:00 hs, todos os associados podem participar.

Sistema Motiyori, bolo e bebida por conta do Kenjinkai.

カレーターは完備されております。
「バス」 市内バス網は充実して一路線（所により30分間以上もある）同一料金です。60歳以上は無料です。地区部落からメトロ、あるいはターミナルまでの小型バスもあります。メトロ、バスですりがたみに居るよう注意しましょう。

「長距離バス」鉄道は近距離通勤者には利用されている。（安い）長距離は何しろ時間がかかるので旅行者はバスを利用している。あらゆる地方があり料金も安い。（物資の輸送は鉄道もあるが主に大型トラックでの輸送が多い）

「タクシー」 流しや常駐場所があります。市外は割増料金です。

「自家用車」 車道は右通行、各アパートには地下ガレージがあります。道路事情は日中、及び土、日以外決して良いとは言えません。夜間の信号待ちは事故に合う事があり要注意、路上駐車は安心とは言えません。

「散歩、ショッピング」 注意すべき危険な地域を通らぬ限り、さほどの心配はありません。

☆ 服装はシンプルで目立たぬように（高級時計、高級アクセサリは避ける）

☆ 散歩などの際小銭程度にすべき。

☆ クレジットカード、銀行カード、必要以外持たぬ事（内ポケットに入れる）

（注）筆者はサンパウロに12年住んでいます。過去に子供のひったくりにやられたが、ここ10年全くありません。家内は一度も不快な目にあって居ません。

今回はサンパウロの暮らしについてお伝えしたいと思えます。

住宅、ホテル、アパートの料金、具体的な食材の価格、レストランなどでの飲食代など。

ドラマ「ハルとナツ」撮影順調に！

（サンパウロ新聞より）NHKが来秋放送する移民ドラマの撮影が東山農場を舞台に順調に進んでいる。

去る27日は日系エキストラを加えて総勢140名が参加。敗戦を信じないハル（米倉涼子）の父忠治（村田雄浩）は負け組で入植地のリーダー格、中山耕太郎（柄本明）と入植地の会館で両派が対立し最後は乱闘となり移住地が分裂するシーンだった。

参加したエキストラも当時の衣装で出演し、まるでタイムスリップと昔を懐かしんでいた様子。エキストラの中には岩手県人やその子弟がいたかも。

なお中山耕太郎の妻役で、「由紀さおり」も出演している。「由紀さおり」は同地カンピーナス日本人会の要請で姉の「安田祥子」と7月3日コンサートを行う。



由紀、米倉さん（左から）



移民姿で勢揃いしたエキストラたち

ふるさとだより

☆ 大パノラマ新緑まぶし

岩手、秋田の両県に跨がる十和田八幡平国立公園の駒ヶ岳（1637メートル）で、6月1日山開きが行われ

た。この日駒ヶ岳周辺も好天に恵まれ、登山者は心

地よりそよ風を受けながら、残雪が残る新緑の登山

道を一步一步踏みしめた。

山頂では、鏡のように輝く田沢湖などが見渡せる

360度のパノラマに感嘆の声を上げた。

（眼下に広がる大パノラマを満喫する登山者）

（いわてにっぽより）



あとがき

「県人会だより」から「県人会ニュース」「縦書き」から「横書き」また「コピー判」から「印刷」「写真もコピー」から「植写」と県人会報も「読める」「見れる（写真）」「伝える」と紙面編集をと心掛けております。

会員皆さん（賛助会員を含む）の要望や寄稿、また地方のニュースをお知らせ下さい。特に移住者が少なくなりつつある現在、移住者の歴史（思い出）を書いて広く後世に知らせる事が必要だと思えます。

第20号 森 茂四（Shigeshi Mori） 62歳 久慈市出身。職業 蟹取り漁船金宝丸漁労長でサントスを基地にリオグランデ沖で蟹（丸ズワイ蟹）操業を行って5年。一回の操業は約75日間隔。

森氏は40年以上も遠洋漁業に携わり、アフリカ沖で鮪漁船にも乗り込んでいた。

森氏は入港の度、県人会会員へと毎回蟹を贈って頂いている。県人でも入港時訪問したり、お土産を贈ったりして交流を行っている。

尚同船には現在、日本人6名で岩手4名、宮城1名長崎1名（以前は日本人9名中8名が岩手出身者であった）入会理由 趣旨に賛同 会員（A）-1口 3年分納入

第21号 一戸 知（Ryou Ichinohe） 68歳 盛岡市在 入会理由-ブラジル全体に対する興味に関心、県人会員の方々との交流。

ブラジル訪問-2003年1月に岩手農大出の同窓会（40年振りとか）に来伯。県人会員の平尾氏も同窓生である。会員（A）-1口 1年分納入

金ヶ崎町の有住辰志氏から6月25日入ったFAXによると、同町の有志に働きかけ14名の賛同者を得、既に会費を国際交流協会へ納入されたとの事です。申込書が未だ届いておりませんので今号には氏名だけをしるし次号にて改めて紹介させていただきます。小関浩喜（鹿踊前庭元）、小関新喜（鹿踊庭元）有住辰志（町国際交流委員、2回来伯？）千田良子（45周年参加者、故及川安平氏親戚）、桑島治仁（親戚）、佐藤節夫（45周年参加）、及川光夫（及川安平氏実家）、高橋嘉吉（私の義兄）、及川敏勝（私の義弟）、高橋薫（私の同級生）、高橋忠男（三ヶ尻センター長）、田口忠（田口信二の実家）渡辺勉（故渡辺栄喜さんの実家）、松本光夫（故松本福蔵さんの実家）。以上14名です。

賛助会員皆様へ ブラジル県人会へ対するご理解ご支援を頂き現在母県からの（NYを入れ）会員は計35名となりました。ご支援者の皆様に会員一同心から厚く御礼申し上げます。有難うございます。

賛助会員より

拝啓 時下益々ご清祥の事とお慶び申し上げます。その後すっかり御無沙汰致しております。

早速ですが、横書きの県人会ニュース115号、116号をご惠贈有難うございました。

また、ビデオ「ブラジル岩手県人会創立45周年の記録」を拝受致しました。懐かしい光景が次から次ぎへと繰り広げられ、あの輝ける日々がつい昨日の事のように想い出されました。

遅ればせながら、厚くお礼申し上げます。皆様の益々のご自愛とご健筆を念じあげます。 敬具

社団法人 岩手県私立幼稚園連合会長
あけぼの幼稚園長・願立寺住職 山折 昭磨



漁労長の森さん 『第五十八金宝丸』 グアルジャで

蟹採り漁船 第58金宝丸

ブラジル沖で「マルズワイ蟹」を採っている金宝丸を取材した記事が最近ニッケイ新聞に掲載されていた。一部記事や写真を借用して書いてみた。

金宝丸の漁労長は、今回県人会賛助会員になられた「森 茂四氏（久慈市出身）」である。

現在乗員33名中日本人は6名（岩手4名、以前は9人中8名が岩手であった）で、他は多国籍者で構成されている。

森さんは金宝丸がサントス港に入港する度に、県人会員皆さんにと「蟹」を提供している。その関係から県人会でお土産を持参し、金宝丸を訪問したりして交流を行っている。

漁場はブラジル南端のリオグランデ州沖でもう5年も操業を行っている。一度は南極近くでの操業でブラジル人は震え上がったと森さんは言っていた。

採れた蟹は同船で処理し冷凍して日本へ缶詰用として輸出される。

操業は大体75日間隔で行われ、家族と会えるのはドック入り（9月頃）の一回しかない。

「みちのく俳句会」の人達が「蟹」を魚に（いや題材です）一句ひねりたいとの願いで蟹を提供致しました。金宝丸への寄せ書きの中から幾つか句を紹介します。

蟹工船	その名も床し	金宝丸	栃沢 千秋
見て綺麗	食べて美味しい	ずわい蟹	富士子
ズワイ蟹の	味に魅せられ	来し句会	木村
茹ズワイ	槌で叩いて	試食せり	岡村 静子
グロテスク	皿に盛られし	ズワイ蟹	八重子
蟹スープ	句会の前の	舞台裏	田中 保子

サンパウロ案内（4）

賛助会員及び海外県人の皆様に、ブラジル案内を致しておりますが、現在はサンパウロについて案内しておりますので、サンパウロ案内に切替ます。

また、案内や治安など各月決まった案内ではありませんので悪しからず。

「治安について」 石井 紅夫
「メトロ」 2人1組のプロのガードマンが何組も 駅、ホーム、通路又は車内に配置され巡回（警棒のみ）しています。夜間でも不安はありません。米国ニューヨーク又はボストンなどの地下鉄よりは安心です。

夏に冷房はありませんが車両は新しく綺麗です。また東京の地下鉄ほど混雑はなくて、2、3台待てば車両により座れます。65歳以上は無料で、エス